



一般社団法人 F・マリノススポーツクラブ様と 「生物多様性に係る普及啓発協定」 を締結します

2023年5月26日
市長定例記者会見

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

■ 生物多様性について




明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

森や海など多様な自然環境で、様々な生き物が、互いにつながり合い、支え合って生きている

人間の活動の影響により、自然環境は大きく変化



数多くの生き物が絶滅、
または絶滅の危機



自然災害の増加、
自然のもつ
多様な機能の減少



自然資源の持続的利用
が困難

■ 生物多様性について



明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

- 生物多様性への理解、環境に優しい行動の促進を図る必要がある
- 様々な主体と連携し、次世代を担う子どもたちをはじめ、市民の皆様に、分かりやすく伝えることが重要

■ 生物多様性を取り巻く背景



明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

- 国内外の動きにおいて、あらゆる主体による生物多様性の保全、行動の促進を加速していくことが求められています。

【国内外の動き】

- 2022年12月 生物多様性条約第15回締約国会議COP15において、
新たな世界目標「昆明・モントリオール生物多様性枠組」採択
- 2023年2月 2030 生物多様性枠組実現日本会議（J-GBF）
「ネイチャーポジティブ宣言」
- 2023年4月 G7 札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合において、
「ネイチャーポジティブ経済アライアンス」の設立等

■ 横浜市における生物多様性保全の取組



明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

横浜市では環境行政の基軸の一つとして「生物多様性の保全」を掲げ、様々な施策にこの視点を導入し、取組を進めています。



- 2027年 1都3県で初めての万博となる

GREEN×EXPO 2027 の開催

〔カーボンニュートラルの実現、
生物多様性の保全・持続可能な利用など〕

「持続可能な都市の実現」のため
多様な主体の皆様との協働・共創が必要

■ F・マリノススポーツクラブ様からのご提案



明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

【一般社団法人F・マリノススポーツクラブ様】

- ・日頃より、社会課題をテーマに、幅広い社会連携活動（シャレン！）を展開
- ・横浜市においては、ホームタウン活動による様々な地域貢献活動を実施
- ・昨今の環境を取り巻く動向をとらえ、環境に関する新たな取組へのチャレンジを検討



F・Marinos Sports Club

©F. M. S. C.

一般社団法人

F・マリノススポーツクラブ



**横浜市へ「生物多様性の普及啓発」
に関する協働のご提案**

■ 生物多様性に係る普及啓発協定

生物多様性への理解、環境に優しい行動 の促進

を図るため「生物多様性に係る普及啓発協定」
を締結します (協定期間：令和6年3月末まで)

次世代を担う子どもたちが
メインターゲット



F・Marinos Sports Club
一般社団法人 ©F. M. S. C.
F・マリノススポーツクラブ

生物多様性の普及啓発に
特化した協定は **全国初**

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



横浜市

■ 協定締結のねらい



明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

- ツールや知見などを相互に活用することにより、
生物多様性についての情報発信・コミュニケーションを推進
- 子どもたちをメインターゲットにし、
マリノスケとともに楽しく分かりやすい
普及啓発を展開

■ 一般社団法人F・マリノススポーツクラブ



明日をひらく都市
OPEN X PIONEER



F・Marinos Sports Club
©F. M. S. C.

一般社団法人F・マリノススポーツクラブ 理事
横浜マリノス株式会社 代表取締役社長

中山 昭宏

■ 一般社団法人 F・マリノススポーツクラブ



F-Marinos Sports Club

横浜F・マリノス

2つの会社で構成されていて、それぞれが様々な活動を実施。

横浜マリノス株式会社

Jリーグの試合・練習
ホームゲーム運営



グッズの販売



Jリーグの試合を中心に
エンターテインメント領域で
ビジネスを行う

一般社団法人 F・マリノススポーツクラブ

アカデミー活動



サッカー
スクール



スポーツ普及活動



社会連携活動



サッカーの育成やスポーツ普及、
社会貢献活動などで、
地域と共によりよい社会を創る

■ 取り組んでいる主な社会連携活動の紹介



F-Marinos Sports Club

はまっ子交通あんぜん教室（港北区）



【目的】

- ・ 子どもの交通事故を減らす
- ・ 交通ルールを守る大切さを楽しく伝える

【主な協働者】

- ・ 港北区役所 ・ 港北警察署、
- ・ 港北交通安全協会 ・ アネスト岩田

横浜F・マリノスフットーロ



【目的】

- ・ 障がいの有無に関係なくサッカーを楽しめる環境の創出
- ・ 誰もが思いやりを持てる共生社会の実現

【主な協働者】

- ・ 障害者スポーツ文化センター横浜ラポール
- ・ 横浜市スポーツ協会

■ なぜ生物多様性に取り組むのか

昨今、世界や日本国内において、生物多様性保全の動きが加速し始めている！

今までの活動経験やクラブのアセットをいかし、生物多様性を守るために何か出来ることはないだろうか？

横浜市様の「生物多様性」への想いに共感。

市民の方々が、生物多様性を理解し、行動してくれるよう、横浜市様と共に、様々な取り組みにチャレンジしていきたい！

「生物多様性の普及啓発」に関する協働を提案





■ 今後の主な連携取組（予定）

- マリノスケと一緒に横浜の生き物を知ろう！

期間：令和5年6月16日（金）～28日（水）

場所：市庁舎2階

プレゼンテーションスペース

内容：横浜市内で見られる生き物とマリノスケがコラボした展示イベントを実施します。

マリノスケと一緒に楽しみながら、生物多様性を身近に感じてもらえる展示を行います。

■ 今後の主な連携取組（予定）

● マリノスケと一緒に生物多様性を学ぼう！

実施時期：令和5年8月頃

内容：横浜市が実施する生物多様性がテーマの出前講座にマリノスケが参加し一緒に学びます。

● 生物多様性×サッカー（体験型イベント）

実施時期：令和5年10月頃

内容：サッカーをしながら生物多様性を学ぶ体験型イベントの実施。

● 広報印刷物へのマリノスケの登場

● SNSによる普及啓発の実施等

※ 詳細は別途、横浜市ホームページ、記者発表等でお知らせします。



明日をひらく都市
OPEN X PIONEER



F. Marinos Sports Club
©F. M. S. C.

